

1 次の(1)～(15)の各文について、( ① )～( ⑮ )に入る語句等をそれぞれア～オから一つずつ選び、記号で答えなさい。

(1) 次の作品を成立年代の古い順に並べ替えたとき、3番目にくるのは( ① )である。

ア 奥の細道    イ 平家物語    ウ 万葉集    エ 源氏物語    オ 竹取物語

(2) 次の詩において、使われていない品詞は( ② )である。

土  
三好 達治  
蟻が  
蝶の羽をひいて行く  
ああ  
ヨットのやうだ

ア 動詞    イ 助動詞    ウ 名詞    エ 感動詞    オ 形容詞

(3) アメリカの黒人差別撤廃運動の指導者で、ワシントン大行進(1963年)の際、「私には夢がある」というスピーチを行った人物は( ③ )である。

ア リンカン大統領    イ ボブ・マーリー    ウ マルコムX  
エ キング牧師    オ マザー・テレサ

(4) 2022年4月1日より、民法上の成年年齢が引き下げられるが、これにより変わる事として正しいものは( ④ )である。

ア 男性は18歳、女性は16歳から結婚できるようになる。  
イ ローンの契約が保護者の同意なく18歳からできるようになる。  
ウ 飲酒・喫煙が18歳からできるようになる。  
エ 公営ギャンブルが18歳からできるようになる。  
オ 裁判員を18歳から務めることができるようになる。

(5) 江戸時代後期の浮世絵風景画シリーズ作品「東海道五十三次」を描いた絵師は ( ⑤ ) である。

ア 鈴木春信	イ 歌川広重	ウ 喜多川歌麿
エ 東洲斎写楽	オ 十返舎一九	

(6) アレルギー食品として表示が義務化された7品目に含まれないものは ( ⑥ ) である。

ア 大豆	イ 小麦	ウ えび	エ 卵	オ 落花生
------	------	------	-----	-------

(7) 次のA～Dは、雲ができるまでの空気の状態を表したものである。雲のでき方の順序として、正しいものは ( ⑦ ) である。

A 空気の温度が下がる      B 空気が露点に達し、水滴ができる  
C 空気が膨張する          D 空気が上昇する

ア A→B→C→D	イ D→C→B→A	ウ A→B→D→C
エ D→C→A→B	オ C→D→A→B	

(8) 次の表は、血液の成分についてまとめたものである。表のA～Dに入る成分の組合せとして、正しいものは ( ⑧ ) である。

成分	形	はたらき
A	中央がくぼんだ円盤状	酸素を運ぶ
B	いろいろな形	病原体を分解する
C	小さくて不規則な形	止血する
D	液体	栄養分や必要な物質を溶かしている

ア A：赤血球	B：血小板	C：血しょう	D：白血球
イ A：赤血球	B：白血球	C：血しょう	D：血小板
ウ A：血しょう	B：赤血球	C：白血球	D：血小板
エ A：血しょう	B：白血球	C：血小板	D：赤血球
オ A：赤血球	B：白血球	C：血小板	D：血しょう

(9) 世界保健機関(WHO)憲章では「健康とは、身体的、精神的、( ⑨ )に完全に良好な状態であり、たんに病気あるいは虚弱でないことではない」と定義されている。

ア 文化的    イ 持続的    ウ 社会的    エ 対人的    オ 生活的

(10) 児童生徒が行う新体カテストのテスト項目に該当するものは( ⑩ )である。

ア 100m走    イ 立位体前屈    ウ 反復横跳び  
エ 走り幅跳び    オ 踏み台昇降

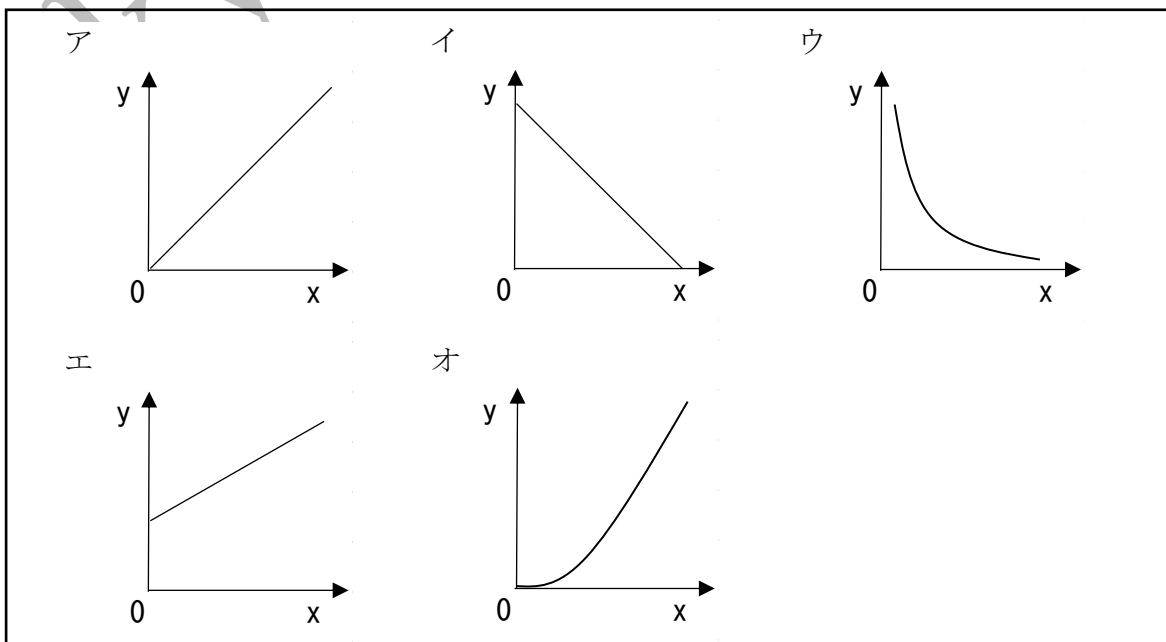
(11) 情報量の単位にはTBがあるが、1TBを1024倍したときの情報量は( ⑪ )である。

ア 1KB    イ 1MB    ウ 1GB    エ 1PB    オ 1EB

(12) ジョギングコースを1周するのに、Aさんは2分、Bさんは1分30秒、Cさんは1分40秒かかる。3人がスタート地点から同時に出発して、次に3人がスタート地点でそろうのは( ⑫ )分後である。ただし、それぞれの走る速さは変わらないものとする。

ア 6    イ 12    ウ 18    エ 24    オ 30

(13) 4万リットルの水が入るプールがあり、このプールに水が入っていない状態から水を入れていく作業をする。xを1時間当たりに入れる水の量(単位はリットル)、yを満水までにかかる時間(単位は時間)とすると、xとyの関係を表すグラフは( ⑬ )である。



(14) 次の会話について、以下の【問い】に対する答えとして適切な場所は ( ㊤ ) である。

Student : Excuse me, I'm looking for my English teacher Mr. Suzuki.

Teacher : He's not here in the staff room. Try the English teachers' room.

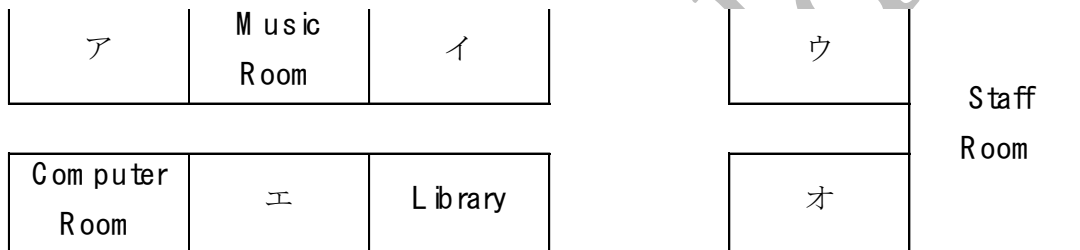
Student : Isn't it the room between the library and the computer room?

Teacher : No. It's across from the library and next to the music room.

Go straight, and you'll find it on your right.

Student : I see. Thanks.

【問い】 Which room is the English teachers' room?



(15) 次のウェブページにある情報を参考にして遠足の目的地を決めたい。このウェブページに掲載されている[A]~[C]の目的地のうち、以下の三つの条件にすべて当てはまるものは ( ⑮ ) である。

【ウェブページ】

[A] Rainbow Farm

Enjoy strawberry picking in warm greenhouses along the beautiful coast. You can eat as many fresh strawberries as you want. The admission fee depends on season. Contact us first. Open 8:00-15:00

[B] Yuzu Animal Park

Come see lots of animals and get close to them. You can touch small animals. If you are brave, you can feed giraffes! There is an extra charge for interacting with animals and it is only held on sunny days. Open 10:00-16:00

[C] Lala History Museum

Are you interested in rice farming in the Yayoi period? We provide several educational programs in the hall and you can experience the life of ancient people. All activities are free. Open 9:00-17:00

\*ウェブページは実在のものとは関係ありません。

【条件】

- ・体験的な活動を行うことができる。
- ・雨天でも同じ内容で実施できる。
- ・体験にかかる金額がウェブページだけで確認できる。

ア [A]のみ    イ [A]と[B]    ウ [B]のみ    エ [B]と[C]    オ [C]のみ

2 次の(1)～(4)は、それぞれの法令の条文の全部又は一部である。各問いの( A )、( B )に入る語句の組合せとして正しいものを、各問いの下に示すア～カから一つずつ選び、記号で答えなさい。

(1) 教育基本法 第一条

教育は、( A )を目指し、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な( B )を備えた心身ともに健康な国民の育成を期して行わなければならない。

ア	A : 人格の完成	B : 幅広い知識と教養
イ	A : 安全で幸福な社会の実現	B : 幅広い知識と教養
ウ	A : 各個人の能力の伸長	B : 幅広い知識と教養
エ	A : 人格の完成	B : 資質
オ	A : 安全で幸福な社会の実現	B : 資質
カ	A : 各個人の能力の伸長	B : 資質

(2) 地方公務員法 第三十四条

職員は、( A )秘密を漏らしてはならない。( B )も、また、同様とする。

ア	A : 職務上知り得た	B : その職を退いた後
イ	A : 個人に関する	B : 勤務時間外
ウ	A : 勤務中知り得た	B : その職を退いた後
エ	A : 職務上知り得た	B : 勤務時間外
オ	A : 個人に関する	B : その職を退いた後
カ	A : 勤務中知り得た	B : 勤務時間外

(3) いじめ防止対策推進法 第二条

この法律において「いじめ」とは、児童等に対して、当該児童等が在籍する学校に在籍している等当該児童等と一定の人的関係にある他の児童等が行う心理的又は( A )な影響を与える行為(インターネットを通じて行われるものを含む。)であって、当該行為の対象となった児童等が( B )の苦痛を感じているものをいう。

ア	A : 物理的	B : 長期	イ	A : 肉体的	B : 心身	ウ	A : 物理的	B : 心身
エ	A : 肉体的	B : 過度	オ	A : 物理的	B : 過度	カ	A : 肉体的	B : 長期

(4) 学校保健安全法 第十九条

( A ) は、感染症にかかっている、かかっている疑いがあり、又はかかるおそれのある児童生徒等があるときは、政令で定めるところにより、( B ) ことができる。

ア	A : 校長	B : 出席を停止させる	イ	A : 教育委員会	B : 出席を停止させる
ウ	A : 校長	B : 保健所に通報する	エ	A : 教育委員会	B : 保健所に通報する
オ	A : 校長	B : 臨時休業を行う	カ	A : 教育委員会	B : 臨時休業を行う

- 3 「小学校学習指導要領（平成 29 年 3 月告示）」「中学校学習指導要領（平成 29 年 3 月告示）」「高等学校学習指導要領（平成 30 年 3 月告示）」の総則では、次のとおり、「学習評価の充実」について述べられている。文中の ( ㉔ ) ～ ( ㉗ ) に入る語句を以下のア～コから一つずつ選び、記号で答えなさい。

児童（生徒）<sup>\*1</sup>のよい点や進歩の状況などを積極的に評価し、学習したことの ( ㉔ ) を実感できるようにすること。また、各教科（各教科・科目）等<sup>\*2</sup>目標の実現に向けた ( ㉕ ) を把握する観点から、単元や題材など内容や時間のまとまりを見通しながら評価の ( ㉖ ) を工夫して、学習の過程や成果を評価し、( ㉗ ) や学習意欲の向上を図り、( ㉘ ) の育成に生かすようにすること。

(注) \*1 小学校学習指導要領は、児童、中学校・高等学校学習指導要領は生徒と表記している。

\*2 小学校・中学校学習指導要領は各教科等、高等学校学習指導要領は各教科・科目等と表記している。

ア	指導の改善	イ	振り返り	ウ	意義や価値	エ	確かな学力
オ	表現	カ	場面や方法	キ	指導教材	ク	学習状況
ケ	資質・能力	コ	知識の獲得				

4 次の文は、『令和の日本型学校教育』の構築を目指して（答申）（令和3年1月26日中央教育審議会）第I部 総論）の一部である。文中の（ ㉕ ）～（ ㉙ ）に入る語句を以下のア～コから一つずつ選び、記号で答えなさい。

- ICT の活用により新学習指導要領を着実に実施し、学校教育の質の向上につなげるためには、（ ㉕ ）を充実させつつ、各教科等において育成を目指す資質・能力等を把握した上で、特に「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた（ ㉖ ）に生かしていくことが重要である。また、将来はなかなか伸ばせなかった資質・能力の育成や、他の学校・地域や海外との交流など今まではできなかった学習活動の実施、家庭など（ ㉗ ）での学びの充実などにも ICT の活用は有効である。
- （ ㉘ ）な学びと（ ㉙ ）的な学びを実現するためには、このような ICT の活用的活用と少人数によるきめ細やかな指導体制の整備を両輪として進め、児童生徒一人一人に寄り添ったきめ細やかな指導、学習活動・機会の充実を図る必要がある。

ア 授業構想	イ 学校外	ウ 指導
エ 個別最適	オ 協働	カ 教育課程
キ 授業改善	ク 自律	ケ 体験
コ カリキュラム・マネジメント		



5 次の表は、20世紀以降に提唱された教授理論についてまとめたものである。( ㉓ ) ~ ( ㉖ )に入る語句を以下のア~コから一つずつ選び、記号で答えなさい。ただし、同じ番号の ( ) には同じ語句が入る。

教授理論	提唱者	特徴
( ㉓ ) 学習	デューイ	子どもが学習の中心となり、自身の興味関心に基づいて問題を発見し、それを試行錯誤しながら解決する。その際、示唆・知的整理・仮説・推論・検証といった局面を行き来しながら、課題を解決していく探究の過程を重視する。
( ㉔ ) 学習	スキナー	自分のペースで問題に答える学習者に対して、即時的に正解不正解の ( ㉕ ) を与えながら、小刻みにかつ系統的に問題の難易度を上げ、個に応じた知識習得を効率的に行う。
完全習得学習	ブルーム	学習活動の始めに実施する診断的評価、学習活動の途中に実施する ( ㉖ ) 的評価、学習全体を評価する ( ㉗ ) 的評価という三つの評価方法を用いる。中でも、学習者の現在の到達段階を確認し、学習活動の改善や軌道修正を行うことを目的とした ( ㉘ ) 的評価を重視する。

ア 形成	イ バズ	ウ プログラム	エ 総括
オ レディネス	カ 相対	キ 自律	ク 問題解決
ケ 発見	コ フィードバック		

6 次の文は、「交流及び共同学習ガイド（平成 31 年 3 月 文部科学省）第 1 章 交流及び共同学習の意義・目的」の一部である。文中の（ ㉟ ）～（ ㉞ ）に入る語句を以下のア～コから一つずつ選び、記号で答えなさい。

我が国は、障害の有無にかかわらず、誰もが相互に人格と個性を尊重し合える（ ㉟ ）社会の実現を目指しています。幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校（以下「小・中学校等」という。）及び特別支援学校等が行う、障害のある子供と障害のない子供、あるいは地域の障害のある人とが触れ合い、共に活動する交流及び共同学習は、障害のある子供にとっても、障害のない子供にとっても、（ ㊱ ）を深め、社会性を養い、豊かな人間性を育むとともに、お互いを尊重し合う大切さを学ぶ機会となるなど、大きな意義を有するものです。

また、このような交流及び共同学習は、学校卒業後においても、障害のある子供にとっては、様々な人々と共に助け合って生きていく力となり、積極的な社会参加につながるとともに、障害のない子供にとっては、障害のある人に自然に言葉をかけて手助けをしたり、積極的に支援を行ったりする行動や、人々の多様な（ ㊲ ）を理解し、障害のある人と共に支え合う意識の醸成につながると考えます。

（中略）

交流及び共同学習は、相互の触れ合いを通じて豊かな人間性を育むことを目的とする交流の側面と、（ ㊳ ）のねらいの達成を目的とする共同学習の側面があり、この二つの側面を分かちがたいものとして捉え、推進していく必要があります。

ア 教育活動	イ 共生	ウ 教科等	エ 信頼	オ 経験
カ 生きる力	キ 考え方	ク 在り方	ケ 知識	コ 福祉

7 次の文は、「学校防災のための参考資料『生きる力』を育む防災教育の展開（平成10年3月初版発行 平成25年3月改訂版発行 文部科学省）」の一部である。文中の( ㉟ )～( ㊱ )に入る語句を以下のア～コから一つずつ選び、記号で答えなさい。ただし、同じ番号の( )には同じ語句が入る。

## 第2章 学校における防災教育

### 4 教科等における指導の機会

防災教育の推進にあたっては、( ㉟ )時には自分の命を守るためにどう行動すればよいのか、( ㊰ )後自分たちに何ができるのかなど、発達の段階に応じて正しく判断し行動できる児童生徒等を育てていくという視点で目標を掲げ、実践に取り組んでいく必要がある。さらに家庭・地域の人たちとの連携を密にし、( ㊱ )、地域の人たちと関わり合いながら活動していくことにより、地域の防災力を高めることも可能である。また、教育活動の様々な場面で行われている( ㊲ )を防災学習に生かし、小学校であれば高学年が学んだことを下級生に教えるなど共に学ぶ活動を行うことで、生命の大切さ、思いやりの心を持った児童生徒等を育てることができる。

なお、児童生徒等に防災に関する知識・理解を深めさせ、行事や避難訓練、防災管理等の計画の見直しを行うにあたっては、( ㊳ )の防災意識・知識の向上を図る取組や、地域に向けた情報発信、家庭・地域の防災組織と連携した活動を積極的に取り入れていくことが重要であり、その実践が災害に強い学校・地域づくりに進展していくことになる。

ア 防災訓練	イ 災害発生	ウ 管理職	エ 家族
オ 消防署	カ 教育委員会	キ 外部機関	ク 教職員
ケ 奉仕活動	コ 縦割り活動		

8 「『キャリア・パスポート』の様式例と指導上の留意事項（平成 31 年 3 月 29 日 文部科学省）」について次の問いに答えなさい。

(1) 次の文中の ( ㉓ ) ~ ( ㉕ ) に入る語句を以下のア~コから一つずつ選び、記号で答えなさい。ただし、同じ番号の ( ) には同じ語句が入る。

#### 4 定義

学習指導要領及び学習指導要領解説特別活動編から「キャリア・パスポート」の定義を次のように整理する。

「キャリア・パスポート」とは、児童生徒が、小学校から高等学校までのキャリア教育に関わる諸活動について、特別活動の学級活動及びホームルーム活動を中心として、各教科等と往還し、自らの学習状況や ( ㉓ ) を見通したり振り返ったりしながら、自身の変容や成長を自己評価できるように工夫された ( ㉔ ) のことである。

なお、その記述や自己評価の指導にあたっては、教師が対話的に関わり、児童生徒一人一人の目標修正などの改善を支援し、( ㉕ ) へとつなげながら、学校、家庭及び地域における学びを自己の ( ㉓ ) に生かそうとする態度を養うよう努めなければならない。

ア よりよい生き方	イ ポートフォリオ	ウ 将来への展望
エ 個性を伸ばす指導	オ 系統的指導	カ 進学・就職先
キ キャリア形成	ク 進路選択	ケ 個別の指導計画
コ キャリア・スケジュール		

(2) 「5 内容」には「キャリア・パスポート」の内容について記載されている。そこに記載されている内容と異なっているものを次のア~エから一つ選び、記号で答えなさい。

- |  |
|--|
| ア 教職員が児童生徒の学期、学年、入学から卒業までの学習状況を記録し、児童生徒が自らの学習を振り返るとともに、将来への展望を図ることができるものとする                                    |
| イ 学年、校種を越えて持ち上がることができるものとする  |
| ウ 通常の学級に在籍する発達障害を含む障害のある児童生徒については、児童生徒の障害の状態や特性及び心身の発達の段階等に応じて指導すること   |
| エ 特別支援学校においては、個別の教育支援計画や個別の指導計画等により「キャリア・パスポート」の目的に迫ることができると考えられる場合は、児童生徒の障害の状態や特性及び心身の発達の段階等に応じた取組や適切な内容とすること |

- 9 次の文は、「静岡県人権施策推進計画〔ふじのくに人権文化推進プラン〕(第3次改訂版)(令和3年3月 静岡県)」の基本理念に示されている「ふじのくに人権宣言」である。文中の( ㉔ )～( ㉖ )に入る語句を以下のア～クから一つずつ選び、記号で答えなさい。

ふじのくに人権宣言

「すべての人間は、生まれながらにして( ㉔ )であり、かつ、尊厳と権利について( ㉕ )である。人間は、理性と良心とを受けられており、互いに同胞の精神をもって行動しなければならない。」

この世界人権宣言第1条は、人類社会の至高の理想と私たちがいかに生きていくべきかを示しています。

その実現に向けて、人権問題の多くに内在する( ㉖ )を解消するとともに、お互いの人権を尊重し合う社会を築いていきます。

そのために、私たちは毎日の生活の中で、次のことを実践します。

- 1 自分の人権はもちろん、他人の人権をも敏感に感じる心を養います。
- 2 日ごろから人権問題に関心を持ち、自分自身の問題として考え、行動します。
- 3 家庭や地域社会、職場などで、人権問題について話し合う機会を作ります。
- 4 個性の( ㉖ )を受け入れ、異なる個性と共存していくという意識を持ちます。

平成16年12月15日

静岡県人権会議

ア 違和感	イ 多様性	ウ 利己主義	エ 平等
オ 共助	カ 自由	キ 寛容	ク 差別意識

正答番号

問題	正解番号	問題	正解番号
問題1	工	問題26	キ
問題2	オ	問題27	イ
問題3	工	問題28	工
問題4	イ	問題29	オ
問題5	イ	問題30	ク
問題6	ア	問題31	ウ
問題7	工	問題32	コ
問題8	オ	問題33	ア
問題9	ウ	問題34	工
問題10	ウ	問題35	イ
問題11	工	問題36	オ
問題12	オ	問題37	ク
問題13	ウ	問題38	ウ
問題14	イ	問題39	イ
問題15	オ	問題40	工
問題16	工	問題41	コ
問題17	ア	問題42	ク
問題18	ウ	問題43	キ
問題19	ア	問題44	イ
問題20	ウ	問題45	工
問題21	ク	問題46	ア
問題22	カ	問題47	カ
問題23	ア	問題48	工
問題24	ケ	問題49	ク
問題25	コ	問題50	イ